

新年のご挨拶

President



いつもトライス通信をご高覧いただき、まことに有難うございます。
 おかげさまでトライスは創業83年を迎えることができました。お客様の想い(情報)をカタチにする会社として、市場のさまざまな環境の変化とともに、われわれも変化する必要性を感じます。
 当社では、経営理念にあるように、ただカタチにするだけでなく「エンドユーザー視点」でお客様の想いを表現し、お客様の増益・増客・増収に貢献できるよう、より幅広く多様な商品、企画の提供を行います。
 お客様のユーザー(エンドユーザー)や周辺を取り巻く情報の変化に敏感に対応し、様々なニーズに答えられるよう、さらに社員一同邁進してまいります。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

代表取締役 岸 徹(きし とおる)



トライス通信

NEWSLETTER FROM TRAIS
2017.1 VOL.9

本年も、どうぞよろしく願いいたします。

昨年は無事滞りなく、毎月発行させていただくことができました。ひとえに、ご覧いただいている皆様のおかげと感謝申し上げます。本年も変わらず、発行してまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。今号は、新年スペシャル号と題しまして、増ページでお届けいたします。是非、最後までお付き合いいただけますようよろしくお願いいたします。

MENU

- WORKS(事例のご紹介)
- 豆知識: デジタルサイネージ
- スタッフ手書きコラム
- 新年のご挨拶

営業部

皆さま、本年もどうぞよろしくお願いいたします。昨年もたくさんのお声掛けをいただき、さまざまなお仕事をいただきました。そのほんの一部を今回ご紹介させていただきました。どれも印象深いものです。今年もより多くの方々に、「トライスいいんじゃないか」と言ってもらえるように一所懸命に頭と身体に汗をかきます(冷や汗は勘弁ですが)。ぜひ今年はおあなたのお手伝いをさせていただきます。

Watanabe



渡辺 勇生

Toara



国内外で、激しい動きがあった2016年の流れがそのまま押し寄せてきそうな2017年。そんな中で私が注目するのは「少子化」と「人口減少」です。これまでも皆様のまわりで話題にはなっていたと思いますが、求人・採用や集客・募集など社会のあらゆる場面で顕在化し「人集め」の競争が、今年より一層激化すると予想します。
 トライスは「お客様の課題解決を通じて増客・増収・増益のお役に立つ」ことがポリシーの企業です。皆様の「人集め」にお役に立てることは間違いありません。2017年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

外浦 孝

Fujita



いつもトライス通信をご高覧いただき、ありがとうございます。トライス通信では毎月お客様と作り上げた成果物(印刷物やwebサイト等)を紹介させていただいております。その中にはトライス通信をご覧になった方から「このデザインいいね」「これはうちもやってみたい」といったお声を頂くことがあります。ありがたいお言葉に胸が温かくなりますが、今後も気持ちを引き締め、たくさんの方から喜んでいただけるように皆様の課題解決のサポートに注力してまいります。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

藤田 敏宏

営業企画課

私たちは、社内で案件の進行管理、お客様との連絡対応、営業企画、トライス通信の作成・発行や広報活動などがメイン業務です。
 皆様とは、お電話で関わることが多いかと思いますが、常に笑顔ならぬ「笑声(えごえ)」でご対応させていただきます。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます!

名越・頼光・石本



お気軽にご相談ください

お問い合わせの際には、
 ぜひ「トライス通信を見た」とお伝えください。

神戸市中央区橋通1丁目1-9
 TEL.078-341-2241
 mail. info@trais.co.jp

株式会社 トライス

WORKS



光沢の少ないマットコート紙に印刷することで、
 落ち着いた優しい雰囲気仕上がりになりました。



創立30周年記念誌 (明石市立大久保北中学校様 ご依頼案件)

2016年に創立30周年を迎えられた明石市立大久保北中学校様の30周年記念誌と告知ポスターの制作をさせていただきました。担当された先生方とは記念誌の制作スケジュールの作成からデザイン決定、原稿作成に至るまで完成する半年前から入念に打ち合わせをおこなってまいりました。特に記念誌制作は事前に準備することが多く、企画や準備に3カ月、制作から納品に3カ月かけて進めていきました。

生徒さんがデザインされた記念ロゴマークをエンブレムとして描き起こし、事前の準備段階で原稿の文字数や大まかなページ割をチェックリストにしてご確認いただいたあと、市長や歴代校長、PTA会長などさまざまな方から原稿と写真を用意いただき、デザイン・編集を行いました。

日中は授業があるため、主に夕方からの遅い時間帯に打ち合わせの時間を取っていただきましたが、納得できる記念誌を作ることができたと、大変喜んでいただけました。

2017年4月期予定

東京農業大学 生命科学部
バイオサイエンス学科
Department of Bioscience
Since 1998

生命を理解し、育み、守り、
そして、人類の未来を創造する最先端の生物学

遺伝子の働きを理解し、遺伝子の力を応用する

人も含めた生物の設計図は遺伝子です。毎年が完全な遺伝子。考えたり、楽しく会話できることも遺伝子の力によるものです。様々な遺伝子が動物、植物、微生物に存在していますが、遺伝子の働きは未解明です。バイオサイエンス学科では、遺伝子が、体の中で、どのように働くことで、生命をコントロールしているかを研究しています。そして、この遺伝子の未知なるパワーを解明して、人類が抱えている食料、医療、環境保全などの問題の解決を目指します。ゲノムの時代である今、最新の情報を駆使し、生物学に基づいて、医学、薬学、工学に至る応用にチャレンジします。これがバイオサイエンスです。バイオサイエンス学科で、卒業したらどんなこと、業のような食品、どこでも現場で活躍する植物、大きな工場に活躍する細胞の開発に挑戦してみませんか？

植物分類	動物分類	細胞分子機能分類
植物遺伝子工学研究室 植物の環境耐性 植物の生きる知恵を科学する	動物分子生物学研究室 脳・記憶 農学系でおこなう 本格的な脳科学研究	細胞ゲノム生物学研究室 細胞増殖・ゲノムデザイン 細胞まるごと解析で生物機能を 100%引き出す
植物分子育種学研究室 分子育種 "ゲノム"を操作して作物の新たな 育種改良を担います	動物発生工学研究室 個体形成・生殖細胞 生殖細胞の機能と発生 のメカニズムを解明	機能性分子解析学研究室 タンパク質構造・創薬 分子の形が生物の働きを決める

東京農業大学 生命科学部
バイオサイエンス学科 / 分子生物学科 / 分子植物生物学科
〒166-8602 東京都目黒区田原1-1-1
<http://www.nodai.ac.jp/>

バイオサイエンス学科 案内チラシ

(東京農業大学様 ご依頼案件)

東京農業大学様より、生命科学部バイオサイエンス学科の高校生向け案内チラシのご依頼を頂きました。バイオサイエンスはノーベル賞やiPS細胞など世界的にも注目度の高い分野であり、女性研究者の数も増えてきているとのことで、今回は「女子高校生に手に取ってもらいやすいチラシ」を意識しました。

デザインは、全体的に淡い色づかいで、イラストやあしらいは水彩タッチに。また文字を細いフォントにすることでより女性らしい雰囲気に仕上げました。



デザインは、全体的に淡い色づかいで、イラストやあしらいは水彩タッチに。また文字を細いフォントにすることでより女性らしい雰囲気に仕上げました。

さらに、ミニトマトやマウスといったモチーフを大きく配置することで、「バイオサイエンス学科らしさ」を表現しました。研究風景や細胞の写真などを使用したチラシが多い中、ひときわ目を引くチラシとなりました。

トライス豆知識

最近よく聞く👂 デジタルサイネージとは？

屋外・店頭・公共空間・交通機関など、あらゆる場所で、ディスプレイなどの電子的な表示機器を使って情報を発信するシステムを総称して「デジタルサイネージ」と呼びます。

ポスターなどと違い、ネットワークやシステムを利用して、いつでも情報を書き換えることができ、タッチパネルで多言語にも対応できるため場所や時間帯で内容を変更するなど、計画的な広告・広報活動ができるツールとして今注目されています。

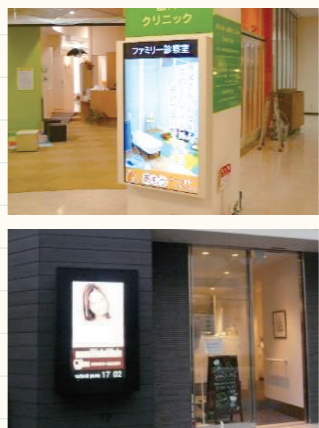
大学では、食堂や学生ラウンジ、受付ロビーなどにデジタルサイネージを設置することで、休講情報、募集、ニュース配信などの掲示板のような役割はもちろん、動画再生も可能なため学内オリジナルのテレビ番組やCM配信にも活用できます。

食堂などでは天井からの吊るし型、ラウンジやホールなどでは立て看板型など使い分けも可能です。学生との関係をさらに密接にするツールとして、とてもおすすめです。

トライスでは、各種デジタルサイネージの取り扱いを開始しました。ハードやコンテンツについて企画・提案をさせていただきますので、ぜひ担当営業までお問い合わせください！



タブレット型



壁面一体型



吊り下げ型

市民公開講座 ポスター

(株式会社エーイー企画様 ご依頼案件)

2016年12月に行われた日本分子生物学会年会 市民公開講座の広報物デザインをご依頼いただきました。

市民公開講座であるため、普段は研究に携わっていない一般の方々にどう興味を持ってもらうか、またテーマである「ゲノム編集」(遺伝子を改変する技術)をいかにわかりやすく表現するかが今回の課題でした。

いろいろな個性を持った普通の人々が、ゲノム編集の部屋に入り、全員が同じ姿のスーパーマンになって出てくるというストーリーをイラストで表現しています。

「ゲノム編集という技術ですべてを優れた状態にすることが、本当に良いことなのか？」という講座のテーマを上手くあらわすことができ、ご依頼いただいた先生に大変お喜びいただくことができました。



トライス渡辺のぼそぼそコラム 「渡辺でございます！」

我が家の冬の定番メニューは、やはり鍋です。今シーズンの一番人気は、豚肉と白菜の水炊きです。昨シーズンは白菜と豚肉の水炊きでした。

豚肉と白菜以外にも、鶏、エキ、春菊、しらたき、豆腐にマロニーとソーセージ。さて、うちの桃太郎、春から中学一年生。鍋が大好き。週に3回ほどOK。食欲も旺盛になる。肉、マロニー、エキ、白菜(おれ)、エキ、鶏をベースに春菊には目くれず、ソーセージ、エキと肉。白ごはんで一息つけて、エキに肉!

桃太郎よ、30年たったら、勝手に野菜に手が伸びるおんなじなら、今は肉、食べておけ!

